

新型コロナウイルス感染症について

2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は
感染症法上の[5類感染症]に位置づけられます。

これにより、自己負担が発生するものの、公費負担に期限を区切って継続するとされています。

感染者数の全数把握が不要になり、法的な行動制限や就業制限がなくなります。

各企業の規則によりますが、感染しても仕事に従事できるようになります。

マスクの着用は個人の判断に委ねられますが、

引き続き感染対策に努める必要があります。

ご自身・ご家族の健康管理、感染対策に務め、

楽しいイベントも増えるこの季節を元気に過ごしましょう。



厚生労働省では「医療機関・高齢者施設などを訪問する時はマスク着用を推奨する」としています。
当院や関連施設内におきましても、**マスク着用**をお願い致します。

【ゴールデンウィークの休診について】

2023年の春の大型連休(GW)期間中の休診についてお知らせいたします。
ご確認の上、ご受診・お問い合わせをお願いいたします。

4/29 (土・祝)	4/30 (日)	5/1 (月)	5/2 (火)	5/3 (水・祝)	5/4 (木・祝)	5/5 (金・祝)	5/6 (土)	5/7 (日)	5/8 (月)
休診	休診	通常どおり	通常どおり	休診	休診	休診	休診	休診	通常どおり

医療法人 美郷会

西蒲中央病院

- 認知症対応型通所介護「デイサービスセンターみさと」
TEL:0256-88-5521 FAX:0256-88-5531
- 通所リハビリテーション
TEL:0256-88-0024(直通)
- 居宅介護支援事業所「ケアプランセンターチューリップ」
TEL:0256-88-0180(直通) FAX:0256-88-0181
- 訪問看護ステーション ●訪問リハビリテーション
TEL:0256-88-0171(直通) FAX:0256-88-0172
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲
TEL:0256-88-0022(直通) FAX:0256-88-0033
- 西蒲中央病院みさと訪問看護ステーション
TEL:025-211-2116(直通) FAX:025-211-2126

住宅型有料老人ホーム ころはす西蒲

- 短期入所生活介護事業所「ショートステイころはす西蒲」
- 通所介護事業所「デイサービスセンターころはす西蒲」
- 居宅介護支援事業所「ころはす西蒲」
- 訪問介護事業所「ころはす西蒲」
TEL:0256-88-3113 FAX:0256-88-3115

ころはす榎尾

- ショートステイ「ころはす榎尾」
TEL:025-211-8325 FAX:025-211-8326

ころはす亀貝

- ショートステイ「ころはす亀貝」
TEL:025-260-0261 FAX:025-260-0268
- デイサービスセンター「ころはす亀貝」
TEL:025-260-0255 FAX:025-260-0256

住宅型有料老人ホーム ころはす小針

- 「ころはすクリニック」
- 通所介護事業所「デイサービスセンターころはす小針」
- 居宅介護支援事業所「ころはす小針」
- 訪問介護事業所「ころはす小針」
TEL:025-234-3800 FAX:025-234-3810

ころはす五十嵐

- ショートステイ「ころはす五十嵐」
TEL:025-201-6363 FAX:025-201-6360

ころはす小新

- ショートステイ「ころはす小新」
TEL:025-234-4661 FAX:025-234-4662(共通)
- 居宅介護支援事業所「ころはす小新」
TEL:025-234-4666

社会福祉法人 友愛会

グループホーム ゆうあい

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
TEL:025-268-6840 FAX:025-268-6841

グループホーム ひまわりの家

- 認知症対応型
共同生活援助事業所
TEL:025-272-2701 FAX:025-272-2710

編集後記

〔みさと編集委員会 伊藤〕

今年の冬は大寒波の襲来があり大雪のため雪かきで大変な日もありましたが、ようやく春が来て暖かい時期となってきました。コロナの終息は完全ではないですが少しずつ落ち着いてきています。体調を崩さないように気をつけながら新年度も初心を忘れず、楽しく過ごして行きたいと思います。



発行責任者：院長 鰐淵 勉
〒959-0423 新潟県新潟市西蒲区旗屋731番地
TEL/0256-88-5521(代)
FAX/0256-88-5531

http://www.misatokai.or.jp/

西蒲中央病院

検索



M i s a t o

Vol. 71
2023年4月10日
発行

— 美郷会理念 —

人と地域にやさしいオアシスを目指します



「第18回美郷会・友愛会合同集談会」を開催しました。



- ・理事長賞 栄養科「病院給食に幅広い選択肢を」
- ・院長賞 外来「退院カンファレンスに参加して」
- ・看護部長賞 感染対策・輸血委員会「当院における手指衛生の現状」
- ・事務長賞 ころはす西蒲「選択レクリエーション」

- マイナ保険証の利用が始まりました
- ソーラーパネルを設置しました
- 知った情報「脳を活性化するには外に出ましょう」
- 新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲からのお知らせ
- 新型コロナウイルス感染症について
- ゴールデンウィークの休診について





マイナ保険証の利用が 始まりました!



マイナ保険証を読み取る機器が
医事科受付に設置されました!



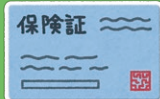
マイナ保険証の利用(マイナンバーカードを健康保険証として利用すること)が全国的に開始されました。当院でも4月1日から運用を開始しています。

マイナ保険証をご利用いただくと、**正確なデータに基づく診療・お薬の処方**が受けられたり、窓口での**限度額以上の一時的な支払いが不要になる**など、皆様がより質の高い医療を受ける事が可能になります。

ご利用方法

ご利用方法は簡単で、当院受付で**マイナンバーカードをカードリーダーで読み込むだけ**でご利用になることができます(※)。この機会にぜひマイナ保険証をご利用下さい。

※マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、事前の**オンライン手続きが必要です**。オンライン手続きやマイナンバーカードの申請方法についてはデジタル庁のホームページ「マイナポータル」をご覧ください。お住まいの各市町村へお問い合わせください。



当院では**従来の保険証を利用した診療を継続していますので、安心してご利用ください。**

ソーラーパネルを設置しました!

病院の屋根にソーラーパネルを設置し、太陽光発電システムを導入しました。病院で導入するのは全国的にも珍しく、新たな試みとなっています。



当院で消費する大量の電力をまかない、電気代の削減につながります。また、二酸化炭素の排出を抑え、環境に優しいエネルギー供給を実現しています。



Shittoku Joho 知っトク 情報

今回の
テーマ

脳を活性化するには外に出ましょう

漸く暖かくなり、この原稿が広報誌に載る頃は桜も満開でしょう。貴重なこの時期、外に出てみませんか? 小さな不思議発見に出会えます。

- ・畑に出ると早速モグラのトンネルの発見。
- ・匂い・騒音などの対策はいずれも失敗。今年の作戦はどうしよう?
- ・そこに野良猫がやってきた。どうして猫の黒目は縦長なんだろう? 人や犬は丸いのに。学校で飼育していたヤギは横長だった気もするが...
- ・小枝を1本折るとポキッと心地よい音がするが3本まとめて折るとバキッと嫌な音がした。
- ・イソップ物語に出てくる3本の矢の本当の教えは?

などなど空想が広がります。



\\ **皆さんも外に出て脳を活性化しましょう!** //



脳神経外科医 吉田誠一 医師

新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲からのお知らせ

3月16日、「よりよい地域連携を目指して」と題して、看護職対象の連携研修会を開催いたしました。

病院、訪問看護、介護事業所、行政など、所属の異なる看護職同士の連携を深めることで、入退院を経ても、患者さんが安心して療養生活を送ることのできる地域づくりを目標に企画したものです。新潟西蒲メディカルセンター病院の退院支援看護師さんから実践報告をしていただき、心不全患者の模擬事例を使用したグループワークも行いました。オンラインではありましたが、様々な職域の方と楽しく意見交換できた、退院支援について考えるきっかけになった、などの声が聞かれました。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。今後も医療・介護連携促進のための研修会を企画してまいります。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新潟市在宅医療・介護連携ステーション西蒲 (地域連携相談室内)
TEL/0256-88-0022 FAX/0256-88-0033 担当/梅川、加藤